

# NCHソフトウェア

## Doxillion 文書ファイル変換ソフト

このマニュアルは以下の製品用に作成されています：

Doxillion 文書ファイル変換ソフト バージョン6.xx

# テクニカル サポート

Doxillion

文書ファイル変換ソフト操作中に問題が起こった場合は、サポートへ連絡する前に、該当するトピックをお読みください。このユーザーガイドに問題が見つからない場合は、[www.nchsoftware.com/documentconvert/jp/support.html](http://www.nchsoftware.com/documentconvert/jp/support.html)

にて、最新のDoxillion 文書ファイル変換ソフト

オンラインテクニカルサポートをご覧ください。それでも問題が解決されない場合は、そのページに記載されているテクニカルサポートまで連絡してください。

## ソフトウェアの提案

Doxillion

文書ファイル変換ソフトの改善策または、必要な関連するソフトウェアへの提案がございましたら、[www.nch.com.au](http://www.nch.com.au) の提案ページに書き込んでください。当社のソフトウェアプロジェクトの多くは、ユーザーからの提案によって行われています。お客様の提案が採用された場合、アップグレード版を無料で提供いたします。

# Doxillion 文書ファイル変換ソフト

## 目次

はじめに.....	2
Doxillionの基本情報.....	3
使い方.....	4
Doxillionが対応しているファイル形式.....	6
変換エラーと詳細情報.....	8
PDF書式設定.....	9
ディスクに書き込む.....	10
画像を抽出.....	11
PDFに保存.....	12
文書のパスワード.....	13
スキャンされた文書のプレビュー.....	14
文書ファイルの設定.....	15
PDFを結合.....	16
PDFを圧縮.....	17
文書ファイルをメール送信.....	18
電子メール設定.....	19
Doxillionのコマンドライン機能を使う.....	20
ショートカットキー一覧.....	21
NCHソフトウェア総合パッケージ.....	22
ソフトウェアライセンス規約.....	23
<b>プログラムのオプション</b>	
オプション `上書き`.....	25
オプション `変換`.....	26
オプション `その他`.....	27
オプション `右クリック`.....	28

# はじめに

Doxillionをインストールいただき、ありがとうございます。

Doxillion文書ファイル変換ソフトを使うと文書ファイルのフォーマットを簡単に素早く変更することができます。.doc、.txt、docx、rtf、htmlなど様々なフォーマットの文書ファイルに対応しています。

Doxillionを使うと文書ファイルのフォーマットを簡単に変換することができます。また、電子メール送信やCD保存用にファイルを圧縮したり、他のプログラムでの使用に必要なフォーマットに変換したり、文書ファイルを用途に合わせて使いこなすことができます。

## 機能

- 様々な形式の文書ファイルを読み込み。
- 様々な出力フォーマットに素早くファイルを変換。
- ファイルやフォルダはドラッグアンドドロップで簡単挿入。
- コマンドラインに対応。
- 直感的で使いやすいインターフェース。
- 毎日の作業に簡単にお使いいただけるシンプルなデザイン。

## 動作環境

- Windows 2000/XP/2003/Vista/7/8/10

# Doxillionの基本情報

ツールバーの「ファイル」ボタンをクリックして、変換する文書ファイルを選択します。出力ファイル一覧から変換後のフォーマットを選択し、「変換」ボタンを押して文書ファイルの変換を行います。

Doxillionは作業を行いながら学習していくタイプのソフトウェアです。一度行った作業を記憶することで、同様の作業を次回行う際の処理速度を格段にアップすることができます。

# 使い方

Doxillionの使い方はとても簡単です。基本的な作業は以下の手順で行います：

1. 変換するファイルを一覧に挿入する
  2. 変換後のファイルを保存する場所を指定する
  3. 変換後のフォーマットを指定する
  4. ファイルを変換する
  5. 変換したファイルまたは保存先のフォルダを開く
- 各ステップの詳細は画像の下でご説明いたします。



1. **変換するファイルを一覧に挿入する** Doxillionには次の2通りの方法でファイルを挿入することができます：
  - **ファイル**  
ボタンをツールバーでクリックします。「文書ファイルを指定」ダイアログが開きます。変換するファイルを指定して「開く」ボタンをクリックするとDoxillionにファイルが挿入されます。
  - **ファイルエクスプローラからファイルを**  
Doxillionのメイン画面にドラッグアンドドロップして挿入します。  
Doxillionへ挿入したファイルは、変換ファイル一覧に文書アイコン付きで表示されます。変換作業後もファイル名は一覧に残りますが、変換作業が完了した場合は文書アイコンに緑色のチェックマークが付き、完了しなかった場合は赤いバツ印が付きます。  
一覧からファイルを削除する場合は、削除するファイルをクリックし、ツールバーの「削除」ボタンを押します。  
異なるフォーマットの複数のファイルを一覧に挿入し、一括変換することも可能です。
2. **変換後のファイルを保存する場所を指定する**  
「出力フォルダ」には変換後のファイルの保存場所が表示されます。デフォルトでは前回の変換作業時に使った場所が表示されるようになっています。
  - 新しい保存場所を指定するには、出力フォルダのアドレス欄の右横にある「参照」ボタンをクリックします。エクスプローラ画面が開くので、新しい保存場所となるフォルダを選択してOKボタンをクリックします。
  - 変換後のファイルをソースファイルの保存場所と同じ場所に保存する場合は、出力フォルダのアドレス欄の下向き矢印をクリックしてプルダウンメニューから[ソースファイルと同じ]を選択します。
3. **変換後のフォーマットを指定する**  
出力フォーマットの欄には、変換後のファイルのフォーマットが表示されます。出力フォーマットを変更する場合は、フォーマット名をクリックしプルダウンメニューから必要なフォーマットを選択します。
4. **ファイルを変換する**  
変換するファイルの一覧内のファイルを特定のフォーマットで特定の場所に変換する準備が完了したら、メイン画面の右下部にある**変換**ボタンをクリックします。特定のファイルが指定された状態で変換ボタンを押した場合は、指定したファイルのみが変換されます。一覧内の全てのファイルを一括で変換する場合は、ファイルが指定されていないことを確認してください。ファイルが選択されていない状態にするには、一覧上の空欄をクリックします。
5. **変換したファイルまたは保存先のフォルダを開く**  
変換ボタンをクリックした後、変換されたファイルを確認するには、メイン画面の右下部にある**出力フォルダを開く**ボタンをクリックします。直近の変換ファイルが保存されているフォルダが開きます。

# Doxillionが対応しているファイル形式

Doxillionは様々なファイル形式に対応しています。

Doxillionは以下のフォーマットからの変換に対応しています：

- Microsoft Word 2007 (\*.docx)
- Microsoft Word 97 - 2003 (\*.doc)
- Microsoft Works 6 - 9 (\*.wps)
- OpenDocument Text (\*.odt)
- 文書ベースのPDFファイル (\*.PDF)
- テキストファイル (\*.txt)
- Word Perfect (\*.wp, \*.wpd)
- リッチテキスト (\*.rtf)
- Microsoft PowerPoint (\*.pptx)
- Microsoft Excel 2007 (\*.xlsx)
- Microsoft Excel 97 - 2003 (\*.xls)
- HyperText Markup Language (\*.htm, \*.html, \*.xhtml, \*.mht, \*.mhtml)
- Apple Pages (\*.pages)
- Electronic Publication (\*.epub)
- FictionBookファイル (\*.fb2)
- Mobipocket書籍 (\*.mobi, \*.prc)
- 電子メールファイル (\*.eml)
- Comma Separated Values (\*.csv)
- Microsoft XPS Document Writerファイル (\*.xps)
- アセンブリ言語ファイル (\*.asm, \*.inc, \*.h, \*.s)
- C言語ファミリー (\*.c, \*.cpp, \*.cs, \*.cxx, \*.h, \*.hxx)
- Java言語 (\*.j, \*.js, \*.jav, \*.java)
- Pascal言語 (\*.pas)
- Perl, Python, and Ruby言語 (\*.pl, \*.py, \*.rb)
- PHP言語 (\*.php)
- 研究情報システム引用ファイル (\*.ris)
- Basic言語 (\*.bas, \*.vb, \*.vbs)
- 拡張マークアップ言語 (\*.xml)
- Log (\*.log)
- 画像 (\*.jpeg, \*.jpg, \*.jpe, \*.bmp, \*.gif, \*.pcx, \*.png, \*.pnm, \*.psd, \*.ras, \*.tga, \*.tif, \*.tiff, \*.wbmp)

Doxillionは以下のフォーマットへの変換に対応しています：

- Microsoft Word 2007 (\*.docx)
- Microsoft Word 97 - 2003 (\*.doc)
- リッチテキスト (\*.rtf)
- HTML文書 (\*.htm, \*.html)
- Electronic Publication (\*.epub)
- Mobipocket Books (\*.mobi)
- Portable Document Format (\*.PDF)
- テキストファイル (\*.txt)
- OpenDocument Text (\*.odt)
- 拡張マークアップ言語 (\*.xml)

上記に加え、PDFからの変換の場合には以下のフォーマットへの変換が可能です：

- Bitmap Image File (\*.bmp)
- JPEG (\*.jpeg, \*.jpg)



- TIFF(\*.tif、\*.tiff)
- Portable Network Graphics (PNG)
- Graphics Interchange Format (\*.gif)

メモ：PDFから画像ファイルへ変換する場合、DoxillionはPixillion画像ファイル変換ソフトを実行してPixillionにファイルを挿入します。Pixillionへファイルの挿入が完了後、Pixillionを使って画像ファイルの変換作業を行って下さい。Pixillionを使って変換作業を行わなかった場合はファイルの変換は行われません。

# 変換エラーと詳細情報

## 変換の詳細情報を表示

ファイルの変換処理中に何らかの問題が発生した場合、メイン画面の一覧にある**詳細情報**の欄に問題の内容を簡単に説明したメッセージが表示されます。エラーが発生せずに変換が完了した場合、詳細情報の欄には変換後のファイル名が表示されます。

## ファイルを上書きする

変換しているファイルと同じものが既に存在する場合の対処方法の設定については [オプション「上書き」](#)の項目をご覧ください。

# PDF書式設定

## PDFファイルの書式設定

PDFフォーマットはほぼ全てのデバイスで読むことができるため非常に便利なフォーマットですが、いくつかの厳しい制約があります。

Doxillionは文字部分の変換を試みますが、文書によってはこうした制約により正しく変換ができない場合があります。

### 制約の例は以下の通りです：

PDF作成プログラムの多くはスペースやタブ、改行、カラムなどの情報を保存せず、単語や文字をページ内の所定の位置に個別に配置します。

殆どの文書形式では表を「セルの集合体」として保存し、各セル内に文字列が表示されますが、PDFでは表の枠線は画像として保存され、その画像の上に文字が乗せられます。

PDFによっては文字を文字として保存とせず、文字の画像として保存します。（Doxillionは光学式文字認識ソフトではありませんので、画像として保存された文字は画像として認識されます）。

## ディスクに書き込む

変換を行う前にオリジナルファイルのバックアップを行う場合は、バックアップするファイルを一覧から選択し、ツールバーの「書き込み」ボタンをクリックします。Express

Burnディスク書き込みソフトを使って簡単に素早く希望のディスクに書き込みを行うことができます。Express Burnについての詳細は[www.nch.com.au/burn/jp](http://www.nch.com.au/burn/jp)からご覧ください。メモ：Doxillion内でファイルが選択されていない場合、一覧内のファイルが全てExpressBurnに挿入されます。

## 画像を抽出

文書ファイルから画像を抽出し、Pixillionを使って画像のフォーマットを変更するには、画像を選択し（複数選択可）ツールバーの「画像を抽出」ボタンをクリックします。画像ファイルのフォーマットを簡単に変換できるPixillion画像ファイル変換ソフトが開きます。Pixillionに関する詳細はこちらのページからご覧いただけます：  
、[Pixillion](#) メモ：エクスポートした画像は全てPixillionに挿入されます。

# PDFに保存

弊社のBolt

PDF作成ソフトを使って文書を直接PDFに変換する場合は、変換する文書を一覧で選択しツールバーの「PDFを作成」ボタンをクリックします。 Bolt

PDF作成ソフトの詳細は[www.nchsoftware.com/pdfprinter/jp](http://www.nchsoftware.com/pdfprinter/jp)からご覧ください。

# 文書のパスワード

## PDFのパスワード

：PDFファイルは最大2個のパスワード（所有者パスワードおよびユーザーパスワード）を設定して保護と暗号化を行うことができます。

- 正しい所有者パスワード（ユーザーパスワードとは違うパスワードであると仮定）を使ってファイルを開くと、このファイルの所有者としてファイルを自由に使えるようになります。
- ユーザーパスワードを使ってファイルを開いた場合（もしくはユーザーパスワードが設定されていないファイルを開いた場合）は、所有者が設定した条件（コピーや印刷の可否など）に従ってファイルを使うことができます。

## Doxillion

文書ファイル変換ソフトがページ内容のコピーや抽出を行う為にはアクセス許可が必要です。

PDFに「コピー」許可が行われていない場合、PDFリーダーでファイルを開くことはできますが、Doxillionを使った作業には所有者パスワードが必要です。

PDFが暗号化されていない場合や、「コピー不可」の設定が行われていない場合は、Doxillionを使った作業の際にパスワードは要求されません。

## スキャンされた文書のプレビュー

このダイアログにはスキャンした文書内の画像のプレビューと各画像の情報が表示され、OCRを使って画像を文字変換するかどうか判断することができます。

**最初の画像へ移動、1つ前の画像へ移動、次の画像へ移動**および**最後の画像へ移動**のナビゲーションボタンを使って必要な画像をプレビューします。



# 文書ファイルの設定

## 全般

このダイアログを使って出力ファイルのページ余白を設定することができます。

- **インチ/センチ** : 余白設定の単位をインチまたはセンチのいずれかから選びます。
- **上/下/右/左** : 上下左右それぞれの余白のサイズを個別に設定できます。

## RTF画像圧縮

Doxillionは画像圧縮アルゴリズムを使って文書ファイルをRTFフォーマットのファイルに変換します。

RTFファイルをWordPadで開くためには特定のアルゴリズムを使う必要があるため、変換後のファイルをWordPadで開く場合は **WordPadとの互換性** にチェックを入れます。

「WordPadとの互換性」を使って変換したファイルはサイズが大きくなりますので、このオプションはWordPadで開く必要がある場合にのみ使う事をお勧めします。

# PDFを結合

Doxillionのファイル一覧画面で選択したPDFsは**1つのPDF**

ファイルにまとめることができます。"PDFを結合"ボタンをツールバーでクリックするか、

"ツール->PDFを結合..."メニューを選択、またはファイルを右クリックして"PDFを結合..."オプションを選択します。

また、選択した**PDF以外のファイル**を**1つのPDF**ファイルにまとめることもできます。**出力フォーマットにPDF**が選択されている必要があります。

結合されるファイルの順序は「PDFを結合」ダイアログで並べ替えることができます。

メモ：PDFを結合ツールは**最低1つのPDFファイル**がファイル一覧に読み込まれた場合、または**最低1つのPDF以外のファイル**が**出力フォーマットをPDF**として読み込まれた場合に使用可能になります。ただし、結合作業を行うには**最低2つのファイル**が必要です。

## PDFを結合ダイアログ

PDFを結合ダイアログで結合するファイルの順序を決定します。デフォルトではメイン画面のファイル一覧と同じ順序です。順序を変更するにはファイルを**ドラッグアンドドロップ**で希望の位置に動かすか、ファイルを選択してダイアログの右側にある**上へ移動**または**下へ移動**矢印のボタンをクリックします。

- **上へ移動**：選択したファイルの順序を1つ上に移動します。
- **下へ移動**：選択したファイルの順序を1つ下に移動します。

## PDFを結合

ファイルの並べ替えが完了したら「PDFを結合」ダイアログの下部にある**結合**ボタンをクリックするとふいあるが**1つのPDF**に結合されます。

**結合したPDFに名前を付けて保存**ダイアログでファイル名と保存先を選択することで新しいファイルとして保存できます。

# PDFを圧縮

Doxillionのファイル一覧画面で選択したPDFsはツールバーの「PDFを圧縮」ボタンをクリックするか、「ツール」メニューから「PDFを圧縮...」を選択、またはファイルを右クリックして「PDFを圧縮」を選択することでロスレス（可逆）またはロッキー（非可逆）圧縮を行うことができます。

注:

PDF圧縮機能はファイル一覧にPDFファイルがある場合にのみアクティブになります。

## 画像圧縮

ロッキー（非可逆）圧縮：解凍時に元のデータ損失が起こる形でPDFの画像データを圧縮します。データの損失の程度は圧縮品質の設定によって変わり、ファイルのサイズがより小さくなる可能性があります。圧縮品質は1~100の間で設定できます。

ロスレス（可逆）圧縮：元のデータが解凍中にデータ損失を発生しないようにPDF内の画像データを圧縮します。

## 保存場所

- ソースファイルと同じ -

変換するPDFが保存されているフォルダと同じフォルダを使います。

- 出力パスを選択 - 参照ボタンをクリックすると、出力先を選択できます

## ファイル名に番号を挿入

- チェックが入っている：ファイル名の末尾に「\_番号」が自動挿入されます（番号は1から順に振られます）
- チェックが入っていない：出力ファイル名は入力ファイル名と同じになり、出力パスが入力パスと同じ場合は既存のファイルが上書きされます。

# 文書ファイルをメール送信

文書ファイルは電子メールに添付し送信することが出来ます。他のコンピュータに大量のファイルを素早く送信できるため非常に便利です。

現在作業中のアーカイブを電子メールに添付して送信するには、**電子メール** ボタンをクリックするか、**電子メール...**

をツールメニューから選びます。電子メールをカスタム化するためのオプションが書かれた画面が開きます。

メモ：Doxillionでは **電子メール設定**

を文書ファイルのメール送信前に行う必要があります。まだ設定が行われていない場合は、設定に関するプロンプトが表示されます。

## **電子メールオプション：**

文書ファイルを送信前に、電子メールの各種オプションを設定する画面が開きます。添付ファイルの送信方法や、電子メールの宛先、メールの件名や本文などをここで設定・入力します。

送信先：受取人の電子メールアドレスを入力。

メッセージの内容：

- 件名：ここに入力した文章が電子メールの件名欄に表示されます。
- 本文：ここに入力した文章が電子メールの本文欄に表示されます。

デフォルトとして設定する：

ここにチェックを入れると、入力した情報が保存され次回の文書ファイル送信時に使用されます。

電子メール設定：

このボタンをクリックすると電子メール設定ダイアログが開き、メールサーバや送信先住所などの変更を行うことができます。 オプション ~ 電子メール

で詳細をご覧ください。

# 電子メール設定

Doxillionから文書ファイルを直接を電子メール送信するための電子メールサーバの各種設定をセットアップします。これらの設定は **必ず** 電子メールオプションを使用する前にセットアップする必要があります。

## 送信方法

- SMTP サーバーを使って送信:  
SMTP (簡易メール転送プロトコル) サーバを使って電子メール送信を行う場合はこのオプションを選択してください。SMTPサーバは通常インターネットプロバイダまたは会社内のIT部門から提供されます。
- 直接送信 (電子メールサーバとして機能):  
SMTPサーバにアクセスできない場合、またはSMTPサーバ名やパスワードが不明な場合はこのオプションを選択してください。

## SMTPオプション:

- SMTPホスト: SMTPサーバのアドレスです (例: mail.mycompany.com)
- サーバは認証が必要:  
SMTPサーバが電子メールを送信する前に認証が必要な場合はここにチェックを入れます。殆どのSMTPサーバは認証が必要です。
- ユーザー名: SMTPの承認名です。
- パスワード: SMTPユーザー名用のパスワードです。
- SMTP接続に失敗した場合は直接送信を試みる:  
ここにチェックを入れると、SMTPサーバが使用できない場合にDoxillion自身が電子メールサーバとして機能することで送信を試みます。メモ: SMTPの認証に失敗した場合はこの限りではありません。

## メッセージ設定のオプション

電子メールのデフォルト送信方法を設定します。電子メールは送信前に各種の変更が可能ですが、オプションの設定を行っておくことで電子メールを素早く送信することが出来ます。

- デフォルトの返信用電子メール:  
Doxillionで文書ファイルを電子メール送信する際に使われる返信用アドレスです。通常はご自身の電子メールアドレスということになりますが、サーバの「no reply (返信不可)」アドレスなど他のアドレスを使うこともできます。
- 送信用にカスタム電子メールアドレスを使う:  
ここにチェックを入れると、電子メール画面を開いた際に送信先アドレスが自動的に入力されます。
- 送信先メールアドレス:  
ここに入力したアドレスが、「電子メール」画面が開いた際に自動的に入力される送信先アドレスです。
- 件名と本文をカスタム化:  
ここにチェックを入れると、電子メール画面を開いた際に件名と本文が自動的に入力されます。
- 件名: 電子メールに自動挿入される件名です。
- 本文: 電子メールに自動挿入される本文です。

# Doxillionのコマンドライン機能を使う

コマンドラインを使ってDoxillionの変換作業を行うことができます。コマンドラインは他のソフトウェアをDoxillionと一緒に使う場合や、自動一括変換を行う際にお使いいただけます。

Doxillionのインストール用実行ファイルは通常、C:\Program Files\NCH Software\Doxillion\Doxillion.exeに保存されています。

**使い方：** Doxillion.exe [オプション] [挿入するファイル]

「オプション」でDoxillion用のコマンドの指定を行います。以下のコマンドをお使いいただけます：

- **convert** : Doxillionに読み込んだ全てのファイルを変換します。
- **addfolder [フォルダ名]** : Doxillionにファイルのフォルダを挿入します。
- **format [フォーマット名]**  
: 変換後のファイルの出力フォーマットを指定します。フォーマット名の欄にはファイルの拡張子 (.wavや.mp3など) を入力します。
- **outfolder [フォルダ名]**  
: 変換後のファイルの保存先となるフォルダを指定します。フォルダパスはバックスラッシュ (\)で終わらないようにしてください。
- **overwrite [上書きフラグ]**  
: 変換後ファイルと同じファイルが既に存在している場合の対処方法を指定します。フラグには、PROMPT (指示を仰ぐ)、ALWAYS (既存のファイルを上書き)、NEVER (元のファイルを変換しない)、CANCEL (変換作業を直ちに中止) のいずれかを入力します。
- **clear** : Doxillionのファイル一覧からファイルを消去します。
- **hide** : Doxillion画面を非表示にします。
- **show** : Doxillion画面を表示します。
- **exit** : Doxillionを終了します。

## [挿入するファイル]

には、Doxillionに読み込むファイルを入力します。ファイルの入力時は絶対パスを入力し、二重引用符 ( " " ) で囲んでください。

**例：**

```
Doxillion.exe -format RTF
```

```
Doxillion.exe -outfolder "C:\My Documents";
```

```
Doxillion.exe -hide
```

```
Doxillion.exe "C:\My Documents\Essay.RTF"
```

```
Doxillion.exe -convert "C:\My Documents\Essay.RTF" -format .docx -overwrite ALWAYS
```

Doxillionフォルダ内にいる場合以外は、上記の「Doxillion.exe」の部分は「C:\Program Files\NCH

Software\Doxillion\Doxillion.exe」の絶対パスに置換え、以下のような形で入力してください：

```
"C:\Program Files\NCH Software\Doxillion\Doxillion.exe" -convert "C:\My Documents\Essay.RTF" -format PDF
```

# ショートカットキー一覧

Alt	全てのメニューを表示
Alt+A	ファイルを挿入
Alt+D	フォルダを挿入
Delete	選択したファイルを削除
Ctrl+A	全てのファイルを選択
Ctrl+O	オプション
F3	ファイルを変換する
Alt+F4	プログラムを終了
F1	ヘルプ文書を表示

# NCHソフトウェア総合パッケージ

この画面から弊社が開発しているその他の便利なソフトを簡単に探すことができます。

音声や動画などカテゴリ別の一覧から必要なソフトをお選びください。必要なソフトが見つかったらボタンをクリックするとお試し版がインストールされ、無料でソフトをお試しいただけます。既にインストール済みのソフトのボタンは「実行」ボタンになっており、このボタンを押すとソフトが起動します。

カテゴリ別一覧の下の欄にはソフトの機能の一覧があります。例えば「動画を録画する」という機能をクリックすると、動画の録画用ソフトがインストールされます。

## **検索**

検索エリアに必要なソフトに関するキーワードを入力して「検索」ボタンをクリックすると、キーワードにマッチした弊社サイトの検索結果が表示されます。

## **その他のNCHソフトウェア製品を見る**

弊社の全製品カタログが表示され更に多くのソフトをお探しいただけます。

## **ニュースレターを購読**

新製品のリリースやソフトのアップデートなどの最新情報をいち早くお届けするニュースレターを購読いただけます。購読の停止はいつでも簡単に行っていただけます。

## **最新の特別購入価格を参照する**

各製品の最新の割引価格をご覧ください。



# ソフトウェアライセンス規約

弊社はユーザーの皆様のお役に立つソフトウェアの提供を目的と致しております。弊社製品は利用規約に同意いただくことでお使いいただけます。

この利用規約は当社の責任を制限し仲裁合意および裁判管轄合意に準拠します。以下の条項をお読みいただきお客様の権利についてご理解ください。本規約は全て英文を正本としますので予めご了承ください。

1.

このソフトウェアおよびソフトウェアと共に配布される音声およびビジュアル作品の著作権はNCHソフトウェアおよび製品情報画面に記載されている他の著作権者に帰属します。全ての権利は著作権者が保有します。このソフトウェアおよびこのソフトウェアに同梱またはこのソフトウェアによりオンデマンドでインストールされるソフトウェア（ショートカットやスタートメニューフォルダを含む）のインストールは以下の規約に則りライセンスされます。こうした著作権はユーザーが作成した作品には適用されません。

2.

このソフトウェアをインストール、使用、または配布することで、ユーザーはユーザー自身およびユーザーの雇用主または当事者に代わってこの規約に同意します。規約に同意しない場合はソフトウェアの使用、複製、送信、配布およびインストールを行うことができません。返金が必要な場合はご購入後14日以内に商品をご購入いただいた場所にご返品ください。

3.

このソフトウェアおよびソフトウェアに付随するファイル、データ、その他素材は全て「現状のまま」で提供され、法により定められていない限りは、明示または黙示を問わずいかなる保証も行われません。重大な影響を与える件にこのソフトウェアを使用する場合は、使用前に十分なテストを行い、使用に伴うリスクは全てユーザーが負うものとします。

4. NCHソフトウェアはこのソフトウェアの使用により発生したいかなる損害

（特別損害、付随的損害、派生的損害を含む）に対しても責任を負わず、当社製品のご購入時にお支払いいただいた金額に対する返金以外への対応は一切いたしかねます

。

5.

このソフトウェアの誤使用が人体に危害を加える可能性がある場合、また人命にかかわる場合はこのソフトウェアを使用しないでください。コンピュータを定期的にバックアップしない場合、またはコンピュータにウィルス対策ソフトやファイアウォールがインストールされていない場合、重要なデータが暗号化されずにコンピュータに保存されている場合はこのソフトウェアを使用しないでください。こうした方法での使用によるいかなるクレームに対してもNCHソフトウェアを免責することに同意する必要があります。

6.

何ら手を加えられていない状態のソフトウェアのインストールを複製および配布することはできませんが、弊社ソフトウェアの登録コードの配布は、いかなる状況においても弊社の書面による許可なく行うことはできません。許可されていないコードの使用が行われた場合は、コードが使用された全てのロケーションに対して製品の全額をお支払いいただきます。

7. ソフトウェアによって限られた状況下でのみ自動的に匿名で収集された使用統計データの使用は当社のプライバシー規約に従って行われます。

8. 準拠法と管轄ユーザーがアメリカ合衆国居住者である場合はアメリカ法人のNCH Software,

Inc.が当事者となり、この規約に関して紛争が生じた場合、この利用契約はコロラド州の法律を準拠法とし、同州の裁判所を管轄とします。ユーザーがアメリカ合衆国居住者以外である場合はオーストラリア法人のNCH Software Pty

Ltd.が当事者となり、この規約に関して紛争が生じた場合、オーストラリア首都特別区の法律を準拠法とし、同区の裁判所を管轄とします。上記で定められた裁判所は、当事者間の紛争に関し、いかなる性質の紛争であっても、継続的かつ専属的な管轄権を有します。

9. アメリカ合衆国居住者のみ：仲裁合意およびクラスアクション（集団訴訟）の権利放棄：ユーザーがアメリカ合衆国に居住する場合、当事者間の全てのクレームおよび紛争は英語版の規約（以下のページよりご覧ください：

<https://www.nch.com.au/general/legal.html>）を基に仲裁を行うものとします。この規約をお読みいただきご理解ください。お客様の権利について書かれています。この規約ではユーザーおよびNCHソフトウェアのいずれも、個人の権利能力のみでの提訴が可能であり、原告やクラスメンバーなどいかなるクラスアクションや集団訴訟などによる提訴もできないものとしています。

# プログラムのオプション - オプション ~ 上書き

## 上書き

変換中のファイルと同じファイルが出力先に既に存在する場合の作業を選択します。選択肢は以下の通りです：

- **プロンプトを表示し、指示を仰ぐ**：ファイルの上書きをするかどうかの確認を毎回表示します
- **ファイルを上書きする**：変換中のファイルで既存のファイルを上書きします
- **オリジナルファイルを変換しない**：変換中のファイルで既存のファイルを上書きしません
- **変換を中止**：現在行っている変換と残りの変換を中止します
- **ファイル名に番号を付加する**：変換中のファイルのファイル名に番号を付けて保存します（ファイル名のフォーマットを指定できます）ファイル名のフォーマット指定には「%filename%」および「%number%」の文字列を入力する必要があります（順不同）。上記文字列以外にも文字や記号をフォーマットに入力することができます。

# プログラムのオプション - オプション ~ 変換

このダイアログには変換を行うファイルに関するオプションが表示されます。ダイアログには、「フォーマット」と「エラー」の2つの項目があります。

## フォーマット

変換中のファイルが出力後のフォーマットと同じ場合の対処方法を指定します。以下の対処法からお選び下さい：

- 保存先フォルダに直接ファイルをコピー：変換前のフォーマットのまま、保存先フォルダにファイルをコピーする。
- 変換しない：このファイルは変換せず、一覧内の次のファイルの変換を続ける。

## メモ：

「オプション」の「上書き」タブで指定したルールが、「フォーマット」で指定したルールより優先されます。

## エラー

ファイルの変換中にエラーが発生した場合の対処法を指定します。以下の対処法からお選び下さい：

- プロンプトを表示し、指示を仰ぐ：他のファイルの変換を続けるか、変換作業を今すぐ中止するかを確認するためのプロンプトを表示します。
- エラーを無視し、他のファイルの変換を続ける：エラーが発生したファイルがあった場合でも、他のファイルの変換を続けます。
- 変換を中止：現在行っている変換と、残りの変換作業を全て中止します。

## メモ：

いずれかのファイルにエラーが発生した場合、変換ファイル一覧内の「詳細情報」欄にエラー内容が表示されます。

## OCR (光学文字認識)

DoxillionにはOCRコンポーネントを使って文字入りの高画質画像を機械でエンコードした文書ファイルに変換する機能が搭載されています。例えばスキャナーを使って読み込んだPDFファイルや画像ファイル（PNG、JPEG、TIFF、BMP）からの変換が可能です。

OCR変換の確認メッセージは表示または非表示のいずれかを選択できます。

## プログラムのオプション - オプション ~ その他

このダイアログには、特定のカテゴリに属さない一般的なオプションが表示されます。

**確認**：このオプションを選択すると、一覧からファイルを削除する際に必ず、「よろしいですか？」という確認メッセージを表示します。

### お知らせ

：変換が完了したことをお知らせする場合はここにチェックを入れます。変換が完了するとDoxillionがお知らせ音を鳴らすほか、**変換が完了したら出力ファイルまたはフォルダの場所を表示する**が選択されている場合は出力ファイルやフォルダへアクセスできるダイアログが表示されます。

# プログラムのオプション - オプション ~ 右クリック

このダイアログではファイルエクスプローラの右クリックメニュー（エクスプローラ画面でファイルを右クリックした際に表示されるメニュー）のオプションを設定することが出来ます。

## **Doxillionをファイルエクスプローラの右クリックメニューに加える**

：文書ファイルを右クリックした際に表示されるメニューにDoxillionが挿入されます

。右クリックオプション1（または2、3）を有効にする：文書ファイルの変換をより素早く行うため、デフォルトの変換フォーマットを3つまで設定することができます。